



チャンピオンベルトを掲げタイトル獲得を喜ぶ池本夢実選手(左)

川根本町出身のプロボクサー 池本夢実選手 アジアパシフィック王座を獲得!!

ボクシングに込める想い

プロボクシングWBOアジアパシフィック女子ライト級王座決定戦10回戦が、7月14日(日)、沖縄県中城村民体育館で行われ、沖縄県警察官で、川根本町出身の池本夢実選手(琉球ボクシングジム)がニラチャポーン・タノームサクシー選手(タイ)に4ラウンド1分19秒でTKO勝ちしアジアパシフィック王座を獲得しました。

池本選手は1ラウンドから先手を取り連打で圧倒。4ラウンド、左ボディでダウンを奪いました。池本選手の戦績は11戦9勝2敗(1KO)となりました。

以前はフライ級だった池本選手でしたが、昨年6月の再起戦からライトフライ級に階級を一つ下げ、3対0の判定勝ちを収めました。後に池本選手は「ライトフライ級が自分のベスト体重かなと思う、やってみたらフィットした」と語ります。

警察官としての業務との二足のわらじの練習を重ねてきた池本選手ですが、スパリングの相手はほぼ男性。また高校までは空手をしており「その時から男子との練習は当たり前だった。むしろありがたいくらいです」と前向きにとらえます。

右ストレートが武器で、「がんがん前に出るファイター」の池本選手は、いかに冷静に戦うことができるか、常に対戦相手を見据えます。また「沖縄の子どものために」と、ファイトマネーは毎試合、子ども食堂などに全額寄付しているそうです。

2016年からボクシングを始めた池本選手ですが、新型コロナウイルスの影響で、2020年から2年10ヶ月間も試合が組まれない状況でした。そのような状況下でもひたむきに練習を続け勝ち取ったアジアタイトル。世界チャンピオンを目指す池本夢実選手を応援しましょう。

池本夢実さん略年譜

5歳で空手を始め、常葉大菊川高校在学中に全国大会3位の成績を残す。
琉球大学進学後にボクシングを始める。

- 2016年 成田佑美戦でデビューし判定勝利。後楽園ホールで石井愛世選手と対戦し2連勝。
- 2017年 デビュー4戦目で赤井優生選手に初黒星。日本フライ級初代王座決定トーナメントにエントリーし、準決勝で佐藤絢香選手に勝利し王座決定戦進出。
- 2018年 後楽園ホールで小関有希選手との王座決定戦に挑み、2ラウンドにダウンを奪い判定で初代日本女子フライ級王座を獲得。
- 2019年 本川根B & G海洋センターにて初の凱旋試合を行い、東洋太平洋バンダム級3位のグレテル・デ・パズ選手（フィリピン）に判定勝利。
- 2023年 階級をライトフライ級に変更し、緒方汐音選手に3対0の判定勝ち。

凱旋試合についてはバックナンバーで紹介しています



2019年3月号
ホームページ
はこちらから



▲池本選手は2019年に本川根B & G海洋センターで凱旋試合を行い、池本選手の応援に約700名が来場しました。

Interview ～池本夢実選手の原動力～

18歳の頃、大学入学と同時にボクシングを始めました。ロンドンオリンピックで村田選手の試合を見て、いつか自分もやりたいと思い、大学進学を機に現在のジム（琉球ボクシングジム）に通い始めました。やるからにはプロで世界を目指したいという思いからプロ志望で入会し、一年間練習して19歳の時にプロテストを受け合格しました。

練習は、1回に2時間ほどの練習を週に4～5日、試合前は6日ほど行っています。練習内容は縄跳び、シャドー、サンドバック、スパーリング、ミット打ち、筋トレ、ロードワークなどです。これを毎日取り組んでいます。警察官の仕事とボクシングの両立は大変な時もあるので、職場とジム、家での気持ちの切り替えを心掛けています。

支えてくれている周りの方や母親の手料理による体調管理など、たくさんの方々の応援と協力のおかげでリングに立つことができ、試合に勝つことができたので感謝の思いでいっぱいです。また、今回タイトルを取れたことは、自分の中で自信につながりました。しかし、目標は世界タイトルを取ることです。アジアはあくまで通過点だと思っているので、頂点（世界チャンピオン）を取るまで更にボクシングに磨きをかけたいと思います。

今は、生まれ育った川根本町から離れ、沖縄という少し遠いところにいますが、今回の試合だけでなく、デビュー当初からたくさんの地元の方々に応援していただいています。本当にありがとうございます。川根本町で行った凱旋試合は私の中で一番思い入れの強い試合となっています。

今回、アジアのタイトルを獲得することができましたが、川根本町から世界チャンピオンになることが私の目標です。まだまだ世界までの試合は続きますが、川根本町の皆さんに良い報告ができるよう、そして、私の戦う姿を見て何かを感じ取ってもらえるように、今よりもっと強くなりますので、今後も引き続き応援をよろしくお願い致します。

